ふるさとを想う

地方から全国へ Mrs. of the year 秋田県大会のお誘い

佐藤倫子（中村出身）

父の転勤の関係で小学6年から中学3年まで五城目町で過ごしました。高校から親元を離れ、現在は神奈川県横浜市のメディカルフィットネスで、柔道整復師の資格を生かした仕事をしております。私は四季を感じることができる五城目町が大好きです。帰省の度に五城目の空気と環境に癒されています。

2年前、些細なきっかけからMrs. of the yearというコンテストにチャレンジしました。このコンテストは、20歳以上の婚姻歴のある女性、25歳以上の婚姻歴のない女性を対象としたミセスコンテストで、「愛と感謝に溢れたカッコいい女性になろう」という理念のもと開催される、人生にストーリーを持つ人々の生き方の祭典です。年齢制限も身長制限もなく、過去には99歳の女性が大会にエントリーされ話題になりました。大会運営の方から声をかけていただき、大会の理念やコンセプトが私に合うと感じたと話してくださったことから詳細を知ることになりました。

昨年、長野県大会でグランプリを獲得した佐藤さん

エントリーのきっかけや大会で得たものは人それぞれで、自分の仕事を知ってもらうためであったり、私のように「私って何だろう?」と自身を見つめ知る機会を得るためだったりと、参加の動機も様々です。

そしてこの度、初めての秋田県大会が9月8日(日)に開催されることになりました。この大会は、秋田の魅力やそこに住む女性のすばらしさをもっと知ってほしいという想いから私自身、コンテストを主催するということにチャレンジしています。Mrs. of the yearは、勇気を持って一歩踏み出し行動することこそ美しいと、行動する事の大切さを伝えています。「自分をもっと知りたい」「何か新しいことにチャレンジしたい」という方はぜひエントリーしてほしいと思います。

5月5日(日)にイベントを企画しています。朝市の出店と、午後3時から午後5時には、五城館の和室にて姿勢改善の体操教室とコンテストのPRを行います。体操やお茶会を通じて、少しでも町の皆さんと交流できたら嬉しいなと思っております。秋田県人の魅力を感じ誇りに思うからこそ、もっと秋田を世の中に広めたいと思っています。ぜひお立ち寄りください。自身がこれまで出場してきた大会で得た経験から、今回の大会の開催を通して秋田の女性の魅力をさらに引き出し、たくさんの方に伝えていきたいと思います。

ごじょうめの文芸

【短歌】

穏やかに一つの生を成し終へて
湖に入りゆく川一つあり　大川　小熊正明

散歩路心にふれる地蔵さん
赤い頭巾に前掛け姿　岡本　二方征捷

いまは春早春賦の浮かびきし
ラジオに流るるああなつかしや　八郎潟町　畑澤英子

【俳句】

食い初めや羽織袴に光る風　湯ノ又　松橋テル子

物の芽や背筋伸ばして時を待つ　八郎潟町　北嶋美保子

春愁や調べ昭和の親偲ぶ　八田　伊藤豊子

【川柳】

生と死の隣りあわせでなお生きる　八郎潟町　小柳文子

大ジョッキ今日は楽しむ事にする　新畑町　荒川一滴

雪降って静かにドラマ回ります　町村　石井トモ子

気配りの笑顔に席を詰められる　新里町　加藤円心

これからもお元気で。

元気に長生き！

町で100歳と90歳を迎えられた方をご紹介します

※掲載を希望しない方は、お祝いに伺う際にお知らせください。

◆100歳を迎えられた方(4月30日現在)

3月21日　□□　□□さん（広青苑）

◆90歳を迎えられた方(4月30日現在)

3月26日　□□　□□さん（下山内）
3月29日　□□　□□さん（黒土）
3月30日　□□　□□さん（浅見内一区）
4月 3日　□□　□□さん（浦横町）
4月 7日　□□□□□さん（杉沢）
4月10日　□□　□□さん（新里町）
4月25日　□□□□□さん（上高崎）
4月28日　□□□□□さん（岩野）

祝100歳！ 家族と過ごす穏やかな毎日

□□□□さん（広青苑・大正13年生まれ）

3月21日、□□□□さんが満100歳の誕生日を迎えられました。富津内地区に生まれた□□さん。子どもの頃はわんぱくで、屋根の上に上がって家族に怒られた思い出があるそうです。20歳の頃に戦争が起きて、当時はとても大変な思いをしたと振り返り、今は穏やかに毎日過ごせることが嬉しいと話します。現在は2人の子どもと3人の孫に囲まれ、楽しい日々を送っているそうです。

テレビで「のど自慢大会」や「大相撲」を見ることが好きな□□さんは、長生きの秘訣(ひけつ)について「毎日の晩酌を欠かさないこと」と話していました。

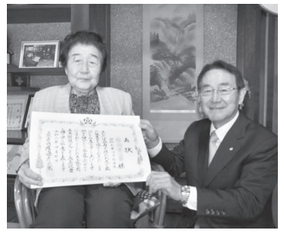
家族が元気の源

□□□□さん（浅見内）

若い頃は、木工所や合板で働きながら農業にいそしんでいたという□□さん。和裁やゲートボールが趣味だったそうです。施設に入所された現在は、毎日みんなと楽しく暮らしており、家族が会いに来るのが楽しみとのこと。長生きの秘訣は「何でも食べること」と話していました。

明るく前向きに生きる

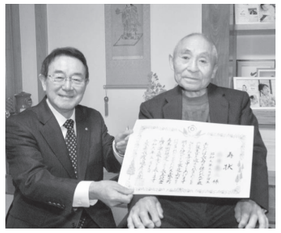
□□□□□さん（杉沢）



現在は、一人で暮らしている□□さん。いつも近所のお友達が家に集まって、一緒にお茶を飲みながらお話をすることが楽しみだそうです。働くことが好きで、今でも日々畑仕事にいそしんでおり、長生きの秘訣は「体を動かして、明るく前向きに生きること」と話していました。

大工として生涯現役

□□□□さん（黒土）



6歳からノミを使い、若い頃は大工として様々な工事に従事してきた□□さん。ご自分の家も自らの手で建てられたそうで、仕事が趣味だと語ります。現在は、お盆や正月に家族とだまこ鍋などを囲うのが楽しみとのことで、長生きの秘訣は「何でもよく食べること」と話していました。

500年以上の歴史を誇る 五城目伝統の舞

番楽競演会を開催します

▶日　時　5月18日(土)　午後7時～
▶会　場　五城目神明社　神楽殿

山内番楽保存会、こども番楽教室の皆さんが出演します。

また今年度は、秋田市金足から黒川番楽保存会の皆さまを特別に招待し、出演していただきます。

演目は「露払い」「曾我兄弟」などを予定しています。

問 町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）